

Rotary International District 2610
Rotary Club of NOMI

Rotary

国際ロータリー第2610地区
能美ロータリークラブ



2021～2022年度
下期発刊会報

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



SERVE TO CHANGE LIVES

ロータリー財団地区補助金
プロジェクト賞

能美ロータリークラブ殿
「住みよい町づくり～送迎支援～」事業

2022年5月15日

国際ロータリー第2610地区

2020-21年度
ガバナー

八塚 昌俊

2021-22年度
ガバナー

神野 正典

Rotary 

2022年5月15日(日) 国際ロータリー第2610地区 地区大会
「ロータリー財団地区補助金プロジェクト賞」を受賞(於:あえの風)

「一年を振り返って」

会長 北野 哲



2021～2022年度能美ロータリークラブの会長職を終えることとなりました。

コロナ禍による例会や事業の中止といった状況の中でのスタートではありましたが、緊張感を持ち会員の皆様のご理解とご協力のもと、1年を務めることが出来たことに、御礼と感謝を申し上げます。

さて、昨年7月の新年度スタートから行事等の中止を余儀なくされ、特に大先輩方に感謝し更なるクラブの発展を報告する意味合いをもつ物故会員法要例会を中止せざるを得なかったことが、大変残念でありました。

また、家族例会や夫人の集い等も中止となり、断腸の思いを致しました。日頃、例会への出席やロータリー活動が出来るのも、家族、夫人の理解があればこそのものであり、次年度こそは再開できることを期待しています。

このような中でも「能美安全運転管理者協議会への助成」「能美郡市において地域に寄り添い生活支援を行っている8団体を表彰した能美RC職業奉仕賞贈呈」「コロナ禍を配慮した方法で実施した寺井地区2カ所のスーパーマーケットでの安全運転呼び掛け運動」「和田山史跡公園～ロータリーの森～清掃保全活動」等が実施できたことに感謝しています。

年も明けてコロナ禍も徐々に弱まり、例会場も2階大ホールから通常の3階会議室へ戻り食事再開できた中、2月中旬のウクライナへロシアが侵攻を始めたことが世界中を震撼させました。これにより、原油や食料品の物価上昇が今でも全世界に影響を及ぼしています。

これらを踏まえ、改めて我々ロータリアンは何が出来るかを考え、地域への奉仕をどう進めていくかの選考を促された思いがしました。

この1年、私自身にとって大きな経験をさせて頂いたこと、会員の皆様の温かいご指導とご支援を頂きましたことに、心より御礼と感謝を申し上げます。ありがとうございました。

「一年を振り返って」

幹事 広瀬 伸雄



一年を振り返ってみますと、北野会長エレクトからかなり早い段階で幹事のお話をいただいたことを覚えています。

例会等に積極的に参加し吸収しようと努力したつもりでしたが、思っていた以上にロータリーの事業に関して理解できておらず、1年全うできるのか不安でした。

前年度同様に新型コロナウイルス感染症により、制約を受けながらの一年で多くの例会が取消になり、特に親睦を深める観月例会・夜間例会・小松RC合同観桜例会が中止になり残念です。

この様な中で神野ガバナーが仰っていたように、できないことを嘆くより事業を行うにはどうすれば良いかという事に対応できたのが春の交通安全運動呼掛け例会ではなかったかと思っています。

最後に、会の運営に携わり準備の大切さを痛感しました。今回の経験を今後に生かしたいと思っています。一年間、会員の皆様をはじめ、能美RCの様々な活動に携わっていただいた皆様に感謝とお礼を申し上げます。ありがとうございました。

「 能美ロータリークラブ職業奉仕賞贈呈式 」

と き 2022年1月21日(金) 12:30~13:10
と ころ 寺井地区公民館3階「301会議室」(担当:職業奉仕委員会)

本年度は昨年度に能美市へ送迎車を寄贈したこともあり、能美郡市社会福祉協議会のご協力を頂き、免許返納者や高齢者等に対し、買い物等の送迎や生活支援にご尽力されている8団体を表彰させて頂きました。受賞者を代表し粟生リンクの和(支援団体名)の重田勝年様よりご挨拶並びに現況報告を頂きました。免許返納に伴い、ライフラインに支障が生じることが全国的に問題となっていることを踏まえ、少しでも住みよい町づくりに貢献していければと思います。

【表彰団体(順不同・敬称略)】

- ・粟生リンクの和
- ・松が岡クラブ
- ・NPO法人えんがわ
- ・下開発町つながりの会
- ・下ノ江ささえあい隊
- ・能美市商工会女性まちづくり研究会
- ・東レOB支援隊
- ・川北町橘環境整備委員会



「 米山奨学生 レーティ・アインさん 米山奨学生期間終了挨拶 」

と き 2022年3月11日(金) 12:30~13:10
と ころ 寺井地区公民館3階「301会議室」

アインさんの受入れが始まったのは2020年4月、新型コロナウイルス感染症が急増し、緊急事態宣言が発令され、地区主催のオリエンテーションや行事が中止、当時19~20年度の坂井会長と長高カウンセラー、そしてアインさんがクラブ事務局で初対面し、オリエンテーションを行ったのが最初となります。アインさんからは、コロナ禍により通常の例会や行事が少ない中でも、長高カウンセラーより沢山の事を学びお世話になったこと、毎月皆様と例会でお会いできたこと、6RCで卓話出来たこと、そして2021年4月10日能美RC創立50周年記念式典では、日本の着物を着てお手伝いが出来たこと等、貴重な経験を出来たことに感謝の言葉を頂きました。今後は石川県立大学大学院に進み、2年間勉強に研究に精を出すこととなります。



長高カウンセラーへ本部から届いた感謝状を贈呈、有難うございました!



アインさんには本部から届いたサティファイケートを贈呈



上田宏一会員も地区米山委員としてご活躍頂きました!ありがとうございました!

「 春の安全運転呼び掛け運動 」

と き 2022年4月9日(土) 10:00~例会、10:30~事業
と ころ 例会:寺井地区公民館玄関、事業:寺井地区マルエー、アルビス、クスリのアオキ(担当:社会奉仕委員会)

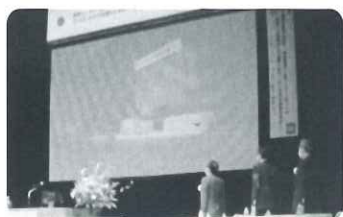
全国春の交通安全運動に因み、今回は寺井地区のスーパーの出入口をお借りして、地域発展事業である安全運転呼び掛け運動を実施しました。能美市教育委員会より許可を得て、寺井・湯野・粟生小学校の児童にメッセージカードを作成頂き、全国春の交通安全運動パンフレットや啓蒙品とともに、地域の皆様へ安全運転呼び掛け運動を行いました。当日は25度という暑い中、能美警察署交通課より2名の皆様、そしてクラブ会員が参加しました。担当である奉仕プロジェクト委員長、そして社会奉仕委員会の皆様、手配や準備を有難うございました。



「 2022～23年度のための地区研修・協議会 」

と き 2022年4月17日(日) 11:00～(ホスト:富山シティーRC)
ところ ハイブリッド(富山県民会館、Zoom会議)

次年度のための勉強会である「地区研修・協議会」が富山シティーRCをホストに開催されました。当日は11時より次期クラブ会長会議が開催され、北出次期会長が参加、次年度の地区組織、地区行事、地区予算(案)や基本方針の他、規定審議会の現状等について報告を受けました。基調講演は、坂出東RC所属で日本ロータリー財団ポリオ撲滅ゾーンコーディネーターの前田直俊氏より「ポリオ根絶活動が及ぼす、会員増強・公共イメージ向上への接点/小児期から介護老人まで世代の理解を求めて!」と題して講演が開催されました。



「 石川第2グループ8RC親睦ゴルフ大会 」

と き 2022年4月29日(祝金) 8:00スタート
ところ 片山津ゴルフ倶楽部 西コース(ホスト:山中RC)

2019年4月28日(日)の平成最後の親睦ゴルフ大会開催から2年間、コロナ禍により行事の開催が難しい日々が続いておりましたが、ようやく令和に入り初めての親睦ゴルフ大会が開催されました。荒れた天候の中ではありますが、主催者の皆様に感謝の気持ちを含め、能美RCから参加した7名は最後までプレーに参加しました。表彰式はコロナ禍を考慮して5月13日(金)例会時に、辻ガバナー補佐が直々に表彰品を贈呈して下さいました。結果として、団体戦は、優勝 小松RC、準優勝 山中RC、3位 能美RC。個人戦の優勝者は小松RCの福島徹様。能美RC受賞者は3名で、ベストグロス賞 北潔会員、小松RC会長賞 長高会員、ニアピン賞 元山会員でした。なお、能美RC会長賞は小松RC 上原邦弘様に贈呈されました。ホストを務めて頂きました辻ガバナー補佐、そして山中RCの皆様、そして当日悪天候にも関わらず最後までプレー頂きました会員の皆様、有難うございました。



「 国際ロータリー第2610地区地区大会 第1日目 」

と き 2022年5月14日(土)
13:00～地区大会委員会、15:00～指導者育成セミナー、18:00～RI会長代理歓迎晩餐会
ところ 加賀屋

5月14日(土)加賀屋で13時より地区大会4委員会(登録委員会・信任状委員会・選挙委員会・決議委員会)、15時より指導者育成セミナーが開催されました。ロータリー講演では「危機管理と実践とアフター～東日本大震災10年後のパンデミックとロータリー～」と題して国際ロータリー第1地域ロータリーコーディネーター菅原裕典様(国際ロータリー第2520地区、仙台泉RC)より、「なぜ女兒のエンパワメントか」と題して第2地域女兒地位向上アンバサダーの柳生好春様(野々市RC)より、「ロータリーにおける危機管理の取り組み」と題してRI日本青少年交換多地区合同機構 研修部門委員の北川雅一朗様(金沢RC)による講演を拝聴しました。18時からはRI会長代理晩餐会が同会場にて開催。本年度、RI会長代理としてお越し頂きましたのは、第2740地区(佐賀・長崎)で2007-08年度にガバナーを務められた野口清様(佐賀RC)でした。

「 国際ロータリー第2610地区 地区大会 第2日目 」

と き 2022年5月15日(日) 13:00~本会議、18:30~大懇親会
ところ 本会議(あへの風)、大懇親会(加賀屋)、ホスト:七尾みなとRC

当クラブより14名の会員が登録した地区大会2日目の本会議が「あへの風」で開催されました。検温と消毒を終えロビーに入ると、各クラブから提出された社会奉仕事業のポスターがブースに貼りだされており、一目で活動が分かる工夫がされておりました。



開会点鐘により本会議が開始。神野正博ガバナーのご挨拶、ホストクラブである七尾みなとRC中出行行会長や茶谷義隆市長のご挨拶、来賓や特別出席者の紹介に始まり、野口清RI会長代理よりご挨拶と現状報告を頂きました。馳浩石川県知事のご挨拶の後には、委員会報告や米山奨学会、インターアクト、ロータリーアクトの紹介と活動報告がありました。その後開催された記念講演では「本当はすごい七尾城を読み解く」と題し、奈良大学文学部文化財学科 教授 千田嘉博様より歴史や文化を含めたご講話を、大変興味深く拝聴することが出来ました。千田様は今回の地区大会で七尾市入りをした際には、直ぐさま七尾城に足を運び堪能されていたようです。

そして16時50分からの表彰の部では、能美RCが「ロータリー財団地区補助金プロジェクト賞~住みよい町づくり 生活支援~」を受賞しました。地区大会の表彰は前年度の功績が讃えられる場となっており、前年度に手掛けた「住みよい町づくり~送迎支援事業~」に対する受賞です。また、個人表彰では鈴木パスト会長が「在籍40年且つ出席率100%ロータリアン」として、長高パスト会長が「在籍30年且つ出席率100%ロータリアン」として表彰されております。皆様、本当におめでとうございます!会員一同、諸先輩方を模範にロータリー活動に尽力していききたいと思います!



表彰の後には、地区大会における所感や原勉ガバナーノミニ(白山RC)、大橋聡司ガバナーノミニデジグネット(宇奈月RC)のご紹介、黒川伸一ガバナーエレクト(富山南RC)のご挨拶、地区大会の次期ホストクラブである富山南RCの山地清会長よりご挨拶を頂きました。そして神野正博ガバナーから黒川伸一ガバナーエレクトへラベルボタンがおくられました。本会議終了後は加賀屋に移動し、時短の中での大懇親会が開催され、他クラブの皆様にあじふりの顔をあわせご挨拶出来たように思います。当日、参加頂きました皆様、お疲れ様でした!

「 友好クラブ 高崎南RC 創立60周年記念夜間例会 」

と き 2022年5月17日(火) 18:30~
ところ ホテルメトロポリタン高崎

今回はコロナ禍を考慮し、友好クラブである高崎南RC創立60周年は会員のみでの夜間例会で開催されました。北野会長の祝辞、そして能美RCよりお祝いの品を郵送というかたちで贈らせて頂きました。高崎南RCの皆様、創立60周年おめでとうございます。

「 和田山史跡公園～ロータリーの森清掃活動～」

と き 2022年5月20日(金) 7:00～
 ところ 和田山史跡公園 ロータリーの森 (担当: 社会奉仕委員会)

環境保全事業である「和田山史跡公園～ロータリーの森～」清掃活動は今年で26回目を迎えました。例年になく天候にも恵まれ、清掃活動は大変はかどりました。ロータリーの森は、国際ロータリー創立75周年(1979～80年度)の記念事業として植樹を行ったエリアです。地域の皆様に少しでも気持ちよく公園をご利用頂ければと思います。



「 ヒューストン国際大会 」

と き 2022年6月4日(土)～8日(水)
 ところ 米国、テキサス州、ヒューストン

コロナの影響により2度のバーチャル国際大会を経て、本年度はバーチャルと対面の両方を組み合わせた初の大会。ヒューストンでは1914年、1972年にも国際大会が開催され、今回は3回目の開催となります。国際大会では、奉仕について話し合い、専門家から学び、著名な講演者からインスピレーションを受け、多様性と活気に満ちた場で交流を深める、いわば「文化のモザイク画」となります。また、世界的な課題についても重要な話し合いを行います。今回は、アポロ計画の宇宙飛行士 チャーリー・デューク氏や2021年「TIME」誌のボーイ・オブ・ザ・イヤー Race to Kindness 創始者 オリオン・ジーン氏等、著名人による講演者が大会を盛り上げました。

「 年度末夜間例会 」

と き 2022年6月10日(金) 18:30～
 ところ たがわ龍泉閣 (担当: 親睦委員会)

コロナ禍の影響を受けておりますが、本年度2回目となる夜間例会を開催することが出来ました。北野年度最後の夜間例会では、米山校友会のアインさんをお招きし、コロナ対策を行いながら会員相互の親睦を深めました。一日も早く、通常の交流会が出来ますように。



北野会長よりご挨拶



山岸副会長より乾杯のご発声



長高元カウンセラーと
校友会のアインさん



中締めでは北川バスト会長
より労いのお言葉

「 第44回インターアクト協議会 」

と き 2022年6月18日(土) 10:00～15:00
 ところ セミナーハウスあいりす (ホスト: 加賀中央インターアクトクラブ)

2019年よりコロナ禍で中止となっていたインターアクト協議会が3年ぶりに開催されました。地区内のインターアクター(高校生)が集い、勉強し、交流、そして情報交換を行う大切な会議です。昼食時には地区役員やスポンサークラブのロータリアン、そして学校教諭による懇話会も開かれました。当クラブがスポンサーを務める石川県立寺井高等学校インターアクトクラブからは教諭1名と生徒2名が参加。今回はヨガやペタリウム制作体験を行いながら交流を深めました。



「 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に伴い中止や延期になった行事・会議 」

- ・ 3月 石川第2グループ都市連合会(基調講演DVD視聴)
- ・ 3月 インターアクト海外研修
- ・ 3月 米山奨学生送別夜間例会
- ・ 4月15日(金) 小松RC・能美RC合同観桜夜間例会(ホスト)
- ・ 5月 施設訪問例会

「2021-2022年度 ローター財団年次基金寄付者」



田中利明会員
(マルチプル3回目)



北野哲会員
(マルチプル2回目)



角谷健司会員
(マルチプル1回目)



田上好裕会員
(ポール・ハリス・フェロー)



辰野直樹会員
(ポール・ハリス・フェロー)

【その他】能美ロータリークラブ年次基金

1,000.00ドル

「2021-2022年度 ローター米山記念奨学会普通寄付・特別寄付者」



前田英夫会員
(第3回)



入口博志会員
(第3回)



北野哲会員
(第2回)



山岸大成会員
(第2回)



武腰一憲会員
(第2回)



広瀬伸雄会員
(第2回)

【その他】能美ロータリークラブ年間米山普通寄付 306,000円

「2021-2022年度 皆出席者表彰」

【 入会以来連続皆出席 】

- | | | |
|----------|-------------------|-------------------|
| ・ 20年以上 | 田川 剛 (42年 8ヶ月間) | 鈴木 清作 (42年間) |
| | 長高 郁夫 (31年 6ヶ月間) | 元山 利朗 (28年 10ヶ月間) |
| | 清水 勝彦 (28年間) | 前田 英夫 (27年 10ヶ月間) |
| | 入口 博志 (25年 6ヶ月間) | 中野 和則 (23年 3ヶ月間) |
| | 請田 貞男 (21年 10ヶ月間) | 北出 秀樹 (21年 5ヶ月間) |
| ・ 10～19年 | 田中 利明 (18年 11ヶ月間) | 山本 邦彦 (18年 11ヶ月間) |
| | 高畑外志夫 (18年 9ヶ月間) | 小坂 勇治 (18年 4ヶ月間) |
| | 山岸 大成 (17年 1ヶ月間) | 秋田 順孝 (15年 3ヶ月間) |
| | 広瀬 伸雄 (15年 3ヶ月間) | 南 直樹 (14年 8ヶ月間) |
| | 由田 徹 (13年間) | 角谷 健司 (12年 3ヶ月間) |
| | 佐々木 紀 (12年間) | 染谷 政光 (11年 11ヶ月間) |
| | 田上 好裕 (11年 8ヶ月間) | 徳野 伸彦 (10年 5ヶ月間) |
| ・ 1～9年 | 北 潔 (9年 6ヶ月間) | 廣田 孝司 (5年 9ヶ月間) |
| | 上野 剛 (2年 3ヶ月間) | 谷口 智治 (1年) |



【通算皆出席】



- ・ 20年以上 北川外志雄 (43年間) 上田 宏一 (26年間)
- 本 裕一 (22年間) 深田 章 (21年間)
- ・ 10～19年 宮本 周司 (19年間) 北野 哲 (16年間)
- 坂井 毅 (15年間) 越野 明 (14年間)
- 田中 庄治 (12年間) 関戸 秀次 (11年間)
- 北 正和 (10年間)
- ・ 1～9年 辰野 直樹 (9年間) 武腰 一憲 (8年間)
- 杉本 昌之 (6年間) 南 祥子 (5年間)

【ホームクラブ100%出席】

- 上田 宏一 前田 英夫 北野 哲
 広瀬 伸雄 越野 明 由田 徹
 角谷 健司

皆出席表彰受賞の皆様、おめでとうございます！



【2021～2022年度例会修正出席率】

2021年7月 96.10%、8月 96.08%、9月 94.12%、10月 93.46%、11月 94.12%、12月 92.81%
 2022年1月 92.16%、2月 93.14%、3月 91.50%、4月 89.71%、5月 90.20%、6月 92.81%
 年度末年間出席率 93.02%。



北野会長、広瀬幹事、

一年間、有難うございました！

坂井年度、元山年度に引き続き、コロナ禍による影響を受けましたが、ここにきてやっと少しずつ通常の生活の流れに戻りつつあります。北出年度は通常通りの例会・事業活動が実施できることを祈念しております。

「新会員の紹介」



I ZU MI YOSHI NORI
 和 泉 好 則

入会日：2022年5月13日 職業分類：給排水衛生設備
 事業所：北陽エンジニアリング(株) 趣 味：ゴルフ
 役 職：取締役事業本部長

「編集後記」

2021～22年度を終え、下期も会員の皆様と会報委員のご協力を得て無事に会報を発刊することができました。上期に引き続き、下期も新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けましたが、一部の事業は実施することができました。実施できた活動に関しては、そのときの様子や写真をマンスリーレター等で発信しご紹介することができましたが、発信できた情報はコロナ前に比べるとまだまだ少なく、一日も早く感染症が収束し、すべての活動を実施できる日が来ることを願わずにはられません。この1年間支えてくれた会報委員の皆様、記事にご協力下さった会員の皆様に、深く感謝申し上げたいと思います。

会報委員長 杉本 昌之

会 長：北野 哲 会長エレクト：北出秀樹 副会長：山岸大成 幹 事：広瀬伸雄
 会報委員会：杉本昌之、廣田孝司、中出和成、関戸秀次、上野 剛